



毎日のフットケアはどうしてる？

大源ニュース

2018年 6月号

受付時間：午前9時～午後5時

TEL：0120-184-364

足元から、より美しく、より健やかに。

発行 大源製薬株式会社

水虫の本格シーズンがいよいよ到来

- 6月4日は水虫治療の日です。しっかり治そう、こっそり治そう -

いよいよ水虫の本格シーズンである6月になりました。

大源製薬では、2016年から6月4日を「水虫治療の日」と記念日を制定させていただき、水虫の早期治療の重要性をお伝えしており、今年も関西のローカルラジオ番組の出演などを中心に、いくつかの番組に出演をさせて頂いております。

水虫は、家族や周りの方へ感染する可能性が高く、治療も時間がかかるので、治りにくいと言われているのですが、早めに治療に取り組むことで、比較的短期間で水虫が治る傾向があります。

是非、水虫薬エフゲンや水虫薬エフゲンクリームを使って、手ごわい水虫を撃退して頂ければと思います。

今回のニュースレターでは、突然、急拡大する水虫に対する対処法について、お伝えしたいと思います。

きっと皆様のフットケアライフのお役に立つと思いますので、最後まで、どうぞお読みください。

水虫の菌が好むものとは！？

一年を通して、最も水虫が繁殖する季節が、この6月～7月にかけての梅雨時期だと言われていますが、どうしてこの時期に、水虫になる方が急増するのかご存知でしょうか。

その答えは、水虫の原因菌である「白癬菌」のことを少し知れば、簡単に理由が分かります。

白癬菌は、真菌と呼ばれるカビの一種で、ケラチンというたんぱく質を溶かして栄養分として増殖するのですが、増殖するためには、栄養だけではなく、ある一定以上の気温と水分が必要になります。

6月という季節は、気温が上昇し、足元が蒸れやすくなる時期でもあるため、水虫が特に発生しやすい状態にあると言えます、雨などで足元が濡れてしまい、放っておくと、あっという間に水虫になるなんていうことは、よくある話なので、雨で足元が濡れたら、すぐに乾いたタオルで水気をふき取り、足元を乾燥させるということが、水虫を予防する上で重要なことになっています。

毎日のフットケアで水虫を予防

水虫が増殖しやすいこの時期、どのように水虫を予防すればいいのでしょうか。

実は、その答えは、大きく2つあります。1つ目は、毎晩のお風呂でのフットケアを徹底すること。暑くなって、湿度が高くなってくると湯船に浸かったの入浴が減り、シャワーのみという方も多いと思いますが、足元を常に清潔にするということは非常に大切です。

お風呂場では、フットソープと軽石を用いて、無駄な角質を削り、足元の除菌をするようにしましょう。

水虫は皮膚に付着してから24時間以内に、石鹸で綺麗に洗うことで予防することができますので、毎日のお風呂やシャワーではフットソープなどで足を洗うといいでしょう。

なお、お風呂から上がる際には、足元の水気をしっかりとふき取ることも重要ですので、どうぞご注意ください。

2つ目は、日中の足元の蒸れを放置しないことです。この時期の靴の中の湿度は、100%近いかなりの蒸れた状態になってきていますので、靴を脱ぐことが出来るのであれば、出来るだけ靴を脱ぎ、こまめに足元の汗を乾いたタオルで拭いてあげるといいでしょう。

お薦めは、趾間汗取りパッドの足ゆびちゃんを用いて、蒸れを吸収するという方法です。

放置していると合併症の恐れも

ところで、水虫という病気は、4人に1人が患っていると言われている皮膚の病気ですが、意外と治療に関しては、二の足を踏まれている方も多くおられます。

恥ずかしいからという理由もあれば、特に生活に不便を感じないからという方やそこまで大変な病気だと思っておらず、治す暇がなからと治療を敬遠されている方もおられます。

しかし、水虫を放置していると、恐ろしい合併症を引き起こす可能性があるため、注意が必要です。

それでは合併症の代表的な症状を3つほどご紹介しておきましょう。

一つ目は、水虫の最終形態とも言われている「爪水虫」になってしまうということです。爪水虫になると、爪がポロポロと崩れ落ち、最終的に歩行困難になる恐れがあります。

二つ目は、趾間型に多い症状ですが、二次細菌感染を起こして、蜂窩織炎を起こし、足のリンパ節が腫れるという症状です。酷くなると発熱もあるので、注意が必要です。

重症化すると、入院が必要となるケースもありますし、特に糖尿病などの基礎疾患をお持ちの方は、重篤化すると面倒なことになるので、注意をしなければなりません。

三つ目は、白癬菌に対するアレルギー反応です。もともと、水虫になる方というのは、免疫力が落ちてきている方が多いのですが、免疫力が落ちてくるとアレルギー反応も起こりやすく、皮膚に白癬菌がいるということを感じると、体が拒絶反応を起こして、白癬菌が存在しなくても体のあちこちが痒くなるということが起こります。

この時期は少し多めのエフゲンを。

この時期は、水虫の勢いが非常に活発なため、一年でも一番、治療が大変な時期だとも言われています。

水虫薬エフゲンは、一日1～2回塗って頂くだけで、十分効果が出るようになっておりますが、この時期は、念には念を入れて、いつもよりも少しだけ塗る量を多めにされることをお薦めします。

一日に塗る回数は、1～2回のままで結構です。塗る量を一度塗りではなく、是非、重ね塗りをするようにしてみてください。

角質剥離作用の働きで、角質がすぐにポロポロとなってしまうのですが、この時期、しっかりと治すことで、再発のしにくい状況を作っていただければと思います。

冷たい足湯がこの時期お薦めです。

夏はエアコンの影響で冷え性が酷くなるという方も多いと思います。そういう方にお薦めしたいのが、夏場の冷たい炭酸足湯。

足湯は、冬だけだと思っている方は、是非、お試しください。

超高濃度炭酸ガスを発生する足湯専用の炭酸入浴剤「贅沢 JUYAKU」は、少しぬるめのお湯でもしっかりと溶けて、炭酸ガスがしっかりと発生します。

ぬるめのお湯でも、高濃度の炭酸ガスのおかげで、手足の先はポカポカしつつも、気分スッキリ、足元はツルツルという嬉しい効果を実感できます。

お薦めのセットは、コンパクトに収納することができるバケツと贅沢 JUYAKU が10回分付いてくるセット商品。

これからの季節、お家の軒先でビールを片手に入るのもよし、リビングでテレビや読書をしながら足湯に浸るのもよしという感じで、皆さんリフレッシュしてみませんか。

■贅沢足湯セット

販売価格 5,280 円（税込・送料別）

【詳しくはこちら】

<http://www.e-daigen.co.jp/item/fb4.html>

■贅沢 JUYAKU の QR コード



大源製薬の公式アプリを DL しよう

大源製薬の公式アプリをご存知でしょうか。今月の下旬からは、いよいよアプリ限定のお得なキャンペーンも始まります。

今すぐ、こちらの QR コードからもインストールしてみてください。

QR コードはこちら



【編集後記】

水虫の本格シーズンとなりました。毎年、この時期になると、水虫が再発される方が多いのですが、再発する原因の多くは、中途半端に治療を中止していたことによる再発が大半です。今年こそ、再発しない治療をして、水虫とは永遠にサヨナラしたいものです。

さて、今回もご拝読、ありがとうございます。いよいよ水虫も本格シーズン。しっかり治療をしていきましょう。

【6月の大源製薬の定休日】

大源製薬の定休日は、土曜、日曜、祝日です。何卒ご了承を宜しくお願いします。